

# 平成 26 年度「ふれあいトークンぐ～市長と給食当番～」(第 3 回目) 事業記録

1 日 時 平成 26 年 10 月 7 日 (火) 午前 11 時 30 分～午後 1 時 05 分

2 実施校 宇都宮市立築瀬小学校  
給食時懇談 5 年 2 組

## 3 実施内容

○4 時間目の授業参観 (午前 11 時 30 分～午後 0 時 15 分)

- ・全クラスを学校長の案内により参観

○給食当番 (午後 0 時 15 分～午後 0 時 30 分)

- ・給食当番の児童と配膳を実施



【給食当番の様子】  
市長は牛乳を配りました。

○給食 (ランチルームにて) (午後 0 時 30 分～午後 0 時 55 分)

- ・市長からのメッセージビデオ放映



### 献立

栗ごはん  
いかの天ぷら  
ほうれん草のおひたし  
かんぴょうの卵とじ  
梨  
牛乳



○児童との懇談（午後 0 時 55 分～午後 1 時 05 分）

- ・児童から市長への質問形式で対話

（要約）

児 童： 出身地は宇都宮ですか？

市 長： 出身地は宇都宮です。生まれてから 4 か月くらいの間、裁判所の裏の辺りに住んでいて、その後、江曾島へ引っ越しました。

児 童： 市長は宇都宮の何が好きですか？

市 長： 宇都宮の好きなところは、これから発展するということなんです。日本はこれから人口がどんどん減っていきます。人口が減ると活力がなくなると言われています。でも宇都宮はこれからも発展をし続けます。例えば、車の運転が出来ない方も自由に移動ができる公共交通をこれからつくっていきたいと思います。その中の 1 つが LRT という路面電車です。LRT をまず、駅の東側につくっていきたいと思います。車を持っていない人や車の運転免許を持っていない人もいつでも自由に移動出来るまちをつくっていきたいと思います。そういうまちが地方都市にできると必ず発展するので、その発展する可能性があるところが宇都宮の好きなところです。

児 童： 市長が一番楽しいと思う宇都宮の場所はどこですか？

市 長： オリオンスクエアです。オリオンスクエアではほとんどの土日はイベントをやっています。

児 童： 市長になってやりがいがあること、大変なことは何ですか？

市 長： 市長になってやりがいがあること、うれしいことは、市民の皆さんに喜んでもらえることです。例えば、宇都宮市では小学6年生までの医療費が無料です。「そういう制度をつくってくれてありがとう」「よかったです」と皆さんに言ってもらえると、やってよかったと思います。大変なことは、何かをやろうとする際には賛成の人がいれば当然反対の人もあります。反対の人達の意見もしっかり聞いていきますが、反対があるときは大変だと思います。

児 童： 宇都宮の知名度をあげるために行っていることは何ですか。

市 長： 宇都宮は、実力は高いです。住みやすいまちの全国調査というものがあります。宇都宮は3年間で2回全国1位になりました。子育てに優しいまちの調査では宇都宮は2位です。いろいろな調査の中で宇都宮は、実力は高い。でも知名度が低いので、宇都宮をどんどんPRしています。「住めば愉快だ宇都宮」というメッセージをつくって様々なところでPRしています。餃子だけが宇都宮の名物ではないことを知ってもらえるようになりました。これからも発信をしていきたいと思っています。





児 童：市長は子どもの頃何になりたかったですか？

市 長：子どもの頃になりたかった職業はおせんべい屋さんです。市長さんのお父さんはおせんべい屋さんをしていました。当然，自分もおせんべい屋さんになるものだと思っていて，小学校 4 年生の時の作文にも「将来はおせんべい屋さんになります」と書きました。



児 童：市長さんはどんな仕事をしていますか？

市 長：市長さんの仕事というのは例えば，水道の蛇口をひねれば水が出てきますね。当たり前のことですが，これは出来るようでなかなか出来ません。特に海外に行くと，水道がない，水が出ない，井戸を掘って井戸から水を取っている，川から水を汲んでその水を使っているというところもあります。ですから，水道からいつでも安全な水が使えるように一生懸命仕事をしています。また，道路も穴が開いてしまうと車は事故にあったり，皆さんも転んでけがをしてしまうかもしれません。そうした道路の維持をしていますし，教室にあるクーラーも市内小中学校 93 校全てに設置しました。会議やお客様との面会もしています。そういう仕事をしています。

児 童：これで市長さんとの懇談を終わりにします。佐藤市長ありがとうございました。

市 長：ありがとうございました。

〇ごちそうさま（午後 1 時 05 分）